

県内の少年非行(平成31年2月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、平成30年は確定値、平成31年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

平成31年2月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は346人で前年同期(383人)に比べて37人(9.7パーセント)減少、不良行為少年は1,789人で、前年同期(2,189人)に比べて400人(18.3パーセント)減少している。

区分	年別	平成31年 2月末	平成30年 2月末	増減		
				人員	率(%)	
非 行 少 年	犯罪少年	190	235	-45	-19.1	
	触法少年	89	72	17	23.6	
	計	279	307	-28	-9.1	
	特別法 犯	犯罪少年	26	35	-9	-25.7
	触法少年	6	15	-9	-60.0	
	計	32	50	-18	-36.0	
	ぐ犯少年	35	26	9	34.6	
合 計	346	383	-37	-9.7		
不良行為少年		1,789	2,189	-400	-18.3	

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	平成31年2月末		平成30年2月末		増 人 員	減 率(%)
		構成比(%)	構成比(%)	人員	率(%)		
刑法犯少年		279	100	307	100	-28	-9.1
凶悪犯		1	0.4	1	0.3		
粗暴犯		57	20.4	45	14.7	12	26.7
窃盗犯		164	58.8	175	57.0	-11	-6.3
知能犯		2	0.7	11	3.6	-9	-81.8
風俗犯		3	1.1	4	1.3	-1	-25.0
その他		52	18.6	71	23.1	-19	-26.8
うち占離		26	9.3	32	10.4	-6	-18.8

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	平成31年2月末		平成30年2月末		増 人 員	減 率(%)
		構成比(%)	構成比(%)	人員	率(%)		
総 数		279	100	307	100	-28	-9.1
未就学							
小学生		50	17.9	22	7.2	28	127.3
中学生		85	30.5	102	33.2	-17	-16.7
高校生		89	31.9	102	33.2	-13	-12.7
その他学生		10	3.6	16	5.2	-6	-37.5
有 職		29	10.4	41	13.4	-12	-29.3
無 職		16	5.7	24	7.8	-8	-33.3

4 初発型非行の状況

区分	年別	平成31年2月末		平成30年2月末		増 人 員	減 率(%)
		構成比(%)	構成比(%)	人員	率(%)		
総 数		160	100	167	100	-7	-4.2
万引き		88	55.0	85	50.9	3	3.5
オートバイ盗		13	8.1	8	4.8	5	62.5
自転車盗		33	20.6	42	25.1	-9	-21.4
占有離脱物横領		26	16.3	32	19.2	-6	-18.8
刑法犯少年に占める率(%)		57.3	—	54.4	—	2.9	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の14.1パーセント(前年同期比-0.5ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の58.8パーセントを占め、次いで粗暴犯の20.4パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(1,111人)と深夜はいかい(462人)が全体の87.9パーセントを占めている。